２０２２年度中央社保協第２回運営委員会

２０２２年１０月５日（水）１３時３０分～　オンライン会議

【出席確認】

○運営委員

　白沢<山崎>（障全協）、日野（新婦人）、今井〈宇野〉（全商連）、西野（全生連）

　藤原（農民連）、民谷（福祉保育労）、村田（全教）、木田（年金者組合）

　五十嵐（医労連）、曽根（保団連）、梅津（共産党）、中本（国公労連）

　青池（自治労連）、山之内（医療福祉生協連）、久保田（民医連）（　）建交労

沢野（北海道）、高橋（宮城）、川嶋（埼玉）、藤田（千葉）、窪田（東京）

根本（神奈川）、藤牧(石川)、小松（愛知）、寺内（大阪）、楠藤（徳島）

日高（鹿児島）

○事務局

林・大嶋（事務局）、上所（保団連）、山本（民医連）、香月（全労連）

＜報告事項＞　9/7以降

9月07日（水）介護障害者部会、第1回運営委員会、中央社保学校現地実行委員会

9月08日（木）社保テキストチーム会議、シルバー産業新聞との懇談

京都社保協総会挨拶（林・オンライン）

9月09日（金）国公労連との懇談（林・山口）、保険証義務化問題で保団連と懇談（林）

9月10日（土）大阪社保協国保セミナー（林・大嶋・リモート）

9月13日（火）社会保障誌（冬号・新春号）の打合せ会議

9月14日（水）4の日巣鴨宣伝（35名・署名27筆）、中央社保学校ZOOMテスト

Twitterデモ

9月15日（木）鳥取社保協介護署名学習会講師（大嶋）、医労連介護対策委員会（林）

9月16日（金）国公労連・新役員予定の中本副委員長へ挨拶（林）

9月17日（土）中央社保学校from千葉1日目（参加登録446名）

9月18日（日）中央社保学校from千葉2日目（参加登録406名）

2日間のべ852名、実参加は570名

9月19日（月）東海ブロック国保学習交流集会（林・リモート）
9月20日（火）北信越ブロック会議（リモート）、いのち暮らし社会保障立て直せ会議

9月21日（水）75歳医療費2割化阻止国会署名提出行動（リアル参加29名）

2万4878筆を追加提出、計83万4878筆　ZOOM視聴者105名

75歳医療費2割化阻止4団体会議、10.20国民集会実行委員会

9月22日（木）国保部会、東海ブロック会議、税研修会実行委員会

9月25日（日）75歳医療費2倍化阻止宣伝行動（新宿駅東口）30名参加・署名27筆

9月26日（月）北海道東北ブロック会議、厚労省介護部会前宣伝（10名、署名6筆）

9月27日（火）中国ブロック会議、社保テキストチーム会議

9月28日（水）関東ブロック会議、第2回代表委員会

9月29日（木）介護集会事務局会議、九州沖縄ブロック会議、全生連大会挨拶（林）

9月30日（金）四国ブロック会議

10月1日（土）75歳医療費2倍化に抗議する新宿デモ（124名参加）

10月3日（月）子ども医療全国ネット国会内集会（実参加32名、全体153名）

第210臨時国会（10/3～12/10まで69日間）

10月5日（水）介護部会、第2回運営委員会、10.20集会実行委員会

＜トピックス＞

・防衛省、自衛隊機の燃料に予備費507億円　価格高騰で（日経）
・防衛費５年で４０兆円超を検討　次期中期防、１・５倍に強化案（東京新聞）

・防衛費のNATO基準とは?　見込まれる大幅増、歴史の転換点か（朝日）

・防衛費増、GDP比2%以上は当然　萩生田光一政調会長（日経）

・立民・泉氏「防衛費より子育て」　自民の2%要求念頭に（日経）

・「恒久財源必要」防衛費で認識　公明・北側副代表（日経）

・介護の利用者負担の引き上げで意見対立　ケアプラン有料化を支持する声も（JOINTニュース）

・要介護2以下の訪問・通所を総合事業へ移す案、関係団体らが猛反発＝介護保険部会（〃
・介護「給付と負担」見直し着手　2割負担の拡大など論点（日経）
・介護保険、利用者負担の拡大焦点　社会保障審議会、議論始まる（朝日）
・全国老人福祉施設協議会が軽度者の訪問介護、通所介護の地域支援事業への移行について反対意見を表明（PR TIMES プレスリリース配信サイト）
・「#要介護1と2の保険外し」がTwitterトレンド入り　家族の会「到底容認できない」　オンライン署名に多くの賛同者（JOINTニュース）

・“生活保護打ち切りは違法” 孫が進学 収入増の家族 熊本地裁（ＮＨＫ）
・重い大学の教育費　日本は家計負担5割、OECD平均の2倍（日経）

・【速報】「国葬反対」国会前デモに1万5000人　主催者が発表（ＦＮＮ）
・国葬「反対論」拡大で世論を二分　国民の納得得られず…背景は？（日テレ）
・国葬の足元、困窮者が列　「政治家は現場を見て」（共同）

・献花にデモ、賛否割れる中 安倍元首相国葬に4200人（毎日）

・国葬に２１８の国・地域などから要人約７００人参列（読売）

・国葬で分断浮き彫りに　認識乖離、「弔意の強制」一掃に腐心（毎日）

・国葬の対応分かれた野党、維新と国民は出席…共産・社民などは抗議集会でシュプレヒコール（読売）

＜報告事項＞　　9/28代表委員会で確認済

１．役員変更の確認

運営委員　　大門晋平（国公労連）→　中本邦彦（国公労連）10月から

２．認知症の人と家族の会の「介護署名」について

認知症の人と家族の会の鈴木森夫代表より、8年ぶりに署名に取り組む。中央社保協に協力の呼びかけがあり、協力することとした。

＜要望項目＞

 介護保険の自己負担を原則２割負担にしないこと

 要介護１・２の訪問介護・通所介護を地域支援事業に移行しないこと

ケアマネジメントの利用者負担導入（ケアプラン作成の有料化）をしないこと

介護老人保健施設・介護療養型医療施設・介護医療院の多床室（相部屋）室料負担を新設しないこと

紙署名　<https://www.alzheimer.or.jp/wp-content/uploads/2022/09/Syomei2022Web.pdf>
オンライン署名　[https://t.co/KGhPPFa8aH](https://t.co/KGhPPFa8aH%E3%80%80) 10/4現在、3万8458人

３．「史上最悪の介護保険改定を許さない会」10/5第1回オンライン集会　～利用者の原則2割負担とケアマネジメント有料化を中心に～　3回シリーズの参加を呼びかける

「史上最悪の介護保険制度改定を許さない！会」

第1回オンライン集会　～利用者の原則2割負担とケアマネジメント有料化を中心に～

日時：2022年10月5日（水）19：00～21：00　オンライン（Zoomウェビナー）

当日はYouTubeで同時無料配信します　参加費：無料

コーディネーター：小島美里（NPO法人暮らしネット・えん）

メインスピーカー：服部万里子（NPO法人渋谷介護サポートセンター・ケアマネジャー）

発言者：上野千鶴子（認定NPO法人ウィメンズ アクション ネットワーク（WAN））

　　　　袖井孝子（NPO法人高齢社会をよくする女性の会（WABAS））

　　　　鈴木森夫（公益社団法人認知症の人と家族の会）：予定

　　　　柳本文貴（NPO法人グレースケア機構）そして、ご参加の皆さんからのご意見

参加申し込み：Peatix申込みフォーム（ https://saiaku-kaigo.peatix.com/ ）

問い合わせ：action@g-care.org

※参加申し込みは、上記のPeatixの申込みフォームからとなります。必ずPeatixからお申し込みください。このアクションに賛同団体および賛同人としてご参加くださる方は、以下のフォームからご登録ください。　https://onl.tw/m52Vx9b

集会・イベントの案内や報告においてお名前を掲出します。匿名をご希望の方は、コメント欄にご記入ください。

主催：史上最悪の介護保険改定を許さない！会

共催：NPO法人高齢社会をよくする女性の会（WABAS）／認定NPO法人ウィメンズ アクション ネットワーク（WAN）

４．中央社保協ライン公式アカウントの（無料版）の導入について

中央社保協の情報発信ツールとして、ライン公式アカウントを導入する。役員を中心に登録しながら加盟組織で広げていく。具体的な運用について議論していく。

５．中央社保協公式キャラクターのネーミング募集に取り組む

現在、２種類ある中央社保協のキャラクターに名前がないため、組織内で公募していく。具体的な運用について議論していく。

６．中央社保協としてＳＮＳ講座を開催する

次回の運営委員会後、11/2（水）18時～19時で予定したい

テーマ「なぜ社会保障運動もＳＮＳに取り組む必要性があるのか」

講師：国公労連　井上伸氏（国公労連中央執行委員。雑誌『KOKKO』編集者）

＜協議・確認事項＞

（１）秋の運動について

①７５歳以上窓口負担２倍化反対の闘い、10月実施の中止・延期を

●１０月１日までの大規模宣伝・署名行動

「２倍化やめて横断幕」は18組織50枚から注文があり活用が広がっている。

鹿児島　9/10　宣伝行動シール投票を実施（別紙）
岩手　9/15に宣伝行動　11名で署名9筆、次回は9/28に予定

長野　9/25に宣伝行動　13人参加

東京　9/25に宣伝行動　10/1新宿デモ
和歌山　9/26に宣伝行動
青森　9/26に宣伝行動

沖縄　9/26に9ヶ月ぶりの街頭宣伝　20人参加

神奈川　9/29に怒りの宣伝行動

愛知　9/30に宣伝行動
北海道　10/1宣伝行動

京都　10/1宣伝行動

中央　10/1　75歳医療費2倍化に抗議する10.1新宿デモ

神奈川保険医協会　抗議声明

●１０月１日以降の取り組みについて

・10月1日以降、患者さんや医療機関等での混乱が予想される。全日本民医連はポスターを張り出し相談体制。また、全日本民医連と保団連は、10月1日以降の影響調査（患者アンケート）に取組みを開始する予定。

9/28代表委員会での意見
保団連　臨時国会10/3から　臨時国会の中で予算措置・凍結を求める

安達先生　2倍化こまると患者さんの声　凍結を

住江先生　10/1影響実態調査、限定され難しい問題あり　統計も見る必要あり

社会保障とはかけ離れた、危険分散型の社会保障に入り込んでいる

若い層への訴えがますます必要

・75歳医療費2倍化問題での次回4団体会議は、10月26日（水）10時から。医療費2割化が実施された10月以降の実態をつかみ対策を検討する。青森社保協が「1割に戻せ」の独自署名を開始する情報あり。

・9月の全ブロック会議では「75歳医療の1点署名ではなく、全世代の負担軽減を求める闘いが必要」という意見が大勢であった。実態をつかみながら、中央社保協・医団連・年金者組合・日本高齢期運動連絡会の4団体で闘いの方向性を協議する

・「いのち・暮らし・社会保障を立て直せ一斉行動（全労連・医労連・自治労連・民医連・社保協）」では、いのち署名にかわる新しい署名（社会保障）の協議を10月24日（月）10時に行う予定。①社会保障予算の国庫負担増と社会保障に係る国民負担の軽減、②社会保障の維持・発展のための大企業・富裕層への課税強化、この2項目が柱

・10.20国民集会では、中央社保協を代表して、年金者組合と後期高齢運動連絡会が舞台登壇し、「75歳医療費2倍化」に関する怒りのアピールを行う予定。

②秋の介護改善大運動　利用者負担原則2割化、ケアプラン有料化、要介護１・２の保険外しなど、大改悪ストップの闘い

9月27日、厚労省介護保険部会が行われ、「給付と負担」の議論がスタートした。報道されている通り「介護利用料の2割化」が焦点。その他の改悪を含めて介護保険部会はせめぎあいの状況。この秋、介護大改悪を阻止する大きな闘いが求められる情勢にある。

1. 新介護署名の取組み（第1弾は9～11月に集中）

・8/20、守ろう介護保険市民の会に2000枚発送

・9/20、京都社保協1000枚、長野社保協に500枚発送

・千葉県社保協から343筆届く（千葉土建）

・沖縄社保協が2000筆を突破（9/27現在、沖縄民医連15000目標に対して2100筆）

・新婦人の全国的な取り組み（岐阜の介護事業所から介護署名協力の電話あり）

5000筆～6000筆は集まっている。班や支部で学習会も取り組まれている

・島根、愛知社保協では、社保協加盟事業所以外にも介護署名を郵送する予定

・10/3兵庫保険医協会から介護署名8000筆、郵送
・10/4　21老福連（京都　井上さん）から署名の希望

・10/4愛知県高齢者生活協同組合（高齢者生協あまこだ）から37筆

・すべての地方議会で請願・陳情、すべての地元国会議員へのアタック
（各県での情報をつかんでいく）

・新介護署名の国会提出行動

11月22日（火）午後の時間帯で設定

場所：衆議院第2会館　第3会議室（コ型　最大66名）10時～17時で予約済

介護部会で集会内容を調整する

当日の調整は本村伸子事務所（秘書　田畑さん）とTEL03-3508-7280

介護7団体での共同開催を呼びかける

・新介護署名の学習会を広げる

・鳥取社保協（9/15大嶋・オンライン）済

・北海道社保協（10/6日下部・オンライン）

・秋田県労連（10/18林・オンライン）ケアユニオンの話も

・石川社保協（10/22林・リアル）ドクターナース介護ウェーブ

・大阪社保協（10/26・日下部）

・大分市社保協（11/5林・リアル）

・広島ヘルパーネット（11/20林・オンライン）ケアユニオンの話も

ほか、富山は、9/1キックオフ集会の動画を使った学習会を民医連で行う予定

1. 全国で大規模宣伝に打って出る

・横断幕（2種類）を9/22に発送済、目に見える宣伝を旺盛に呼びかける

（25条の日を軸に、精力的な街頭宣伝を）

・介護利用料２割化阻止等のスタンディングとTwitterデモ

＃要介護1と2の保険外し　がSNSでトレンド入り。認知症と家族の会のオンライン署名が大きく広がっている。新介護署名のオンライン署名も、リアルデモ、twitterデモと連動して広げていく（オンライン署名9/28現在、217名）10/12に国会行動がスタート（計4回）する。巣鴨宣伝、25条宣伝の１つ１つを成功させていく。

10/12（水）12：15～13：00　国会行動①
10/14（金）12：00～13：00　巣鴨宣伝

10/25（火）12：00～13：00　25条宣伝

10/26（水）12：15～13：00　国会行動②
10/30（日）介護交流集会

11/09（水）12：15～13：00　国会行動③

11/10（木）全労連　秋闘全国統一行動

11/14（月）12：00～13：00　巣鴨宣伝

11/22（火）介護署名提出行動

11/25（金）12：00～13：00　25条宣伝

11/30（水）12：15～13：00　国会行動④　最終

1. 厚労省（審議会）を包囲する

・審議会委員に現場の声を届ける「私の一言」の集中　10/30介護集会で一部提出
・審議会会場前での宣伝

介護保険部会9/27に10名で実施。可能な限り実施していく

・厚労省交渉（要請）を行う

1. 介護改善運動の共同を広げる

・介護７団体での緊急アピール（新介護署名への賛同者を大きく広げる）

・ケア労働アクションに結集（介護の労働組合とともに運動を広げる）

・11/11☎電話相談の全県開催（相談体制を強め、介護困難事例を可視化する）

●11月11日介護なんでも電話相談について

・全県での相談体制、相談電話回線の増を目指す

・東京集中を回避させるため、愛知・大阪・京都など体制ある県へ協力要請

➡東北ブロック、東海は愛知、関西は大阪、京都で協力体制ＯＫ

➡新たに、富山、島根、で電話相談実施へ。石川、岡山、福岡で、相談電話検討中

➡ＮＨＫには10月上旬に取材要請で訪問する

保団連　介護負担増の計画を知らせながら

安達先生　10月に介護学習、11月6日・大阪社保学校　知らせる活動を強化

山田先生　ＮＨＫ報道大事、他社も含めて、介護困難110番まとめも含めて知らせて

窪田　介護保険会計の不透明な点についてどうするか課題　山田医師も〃思い

③学習運動の推進（学習を運動のエネルギーに）

●いのち一斉行動幹部学習会（8/10）済

●新介護署名キックオフ集会（9/1）済

●中央社保学校in千葉（9/17-18）済

●子ども医療費無料化めざす学習集会（10/3）済

●介護学習交流集会（10/30）

●ＳＮＳ講座（11/2）18時～19時

　「なぜ社会保障運動でもSNSに取り組む必要性があるのか」講師：国公労連　井上伸氏
●憲法学習交流集会（11/8）18時～19時

「憲法を守り、人権を発展させる～人権後進国から人権先進国へ～」講師：琉球大学教授　高田清恵氏

●地域医療まもる運動全国交流集会（11/23）

●国保改善運動学習交流集会（12/11）

　１２月１１日（日）午後半日開催（オンライン開催）

　来春の統一地方選挙で国保問題を争点に押し上げていくことを目指し、①基礎講座（大阪社保協・寺内氏）、②実践講座（愛知社保協・澤田氏）、③交流と行動提起とする

●「賃金と社会保障」学習交流集会（1月予定）

1. 「いのちくらし社会保障立て直せ一斉行動」の共同推進

●新いのち署名を発展させる、新しい社会保障署名の検討について（報告）

9月20日に、いのち･くらし･社会保障立て直せ一斉行動の打合せを行った。参加は、日本医労連（森田書記長）、自治労連（青池次長）、民医連（山本次長）、全労連（秋山副議長）、中央社保協（林・大嶋）の7名。中央社保協の林事務局長の責任で、以下の提起を行い議論した。

・新自由主義が行きつくところは戦争。格差と貧困を広げ、富の１極集中と大軍拡路線に突き進む新自由主義からの転換、憲法9条と25条を一体にした公正な社会という、私たちが目指す社会への転換を求める大きな一致点での社会保障署名と位置づけ、来年春からのスタートを目指してはどうか。

請願案

1.社会保障予算の国庫負担を増やし、社会保障に係る国民負担の軽減を目指すため、軍拡ではなく軍縮を目指すこと。

2.格差と貧困をなくすため、社会保障の維持・発展が不可欠です。そのために大企業と富裕層への課税を強化し、所得再分配を機能させる公正な社会を目指すこと。（応能負担という表現もある）

（意見）

・一斉行動の枠組みは維持・発展が必要との意見は一致した。

・新社会保障署名については、具体的な項目（医療・介護福祉など）を入れるべきではないか。軍縮を請願項目にいれると弊害が懸念される。など意見があった。

・請願項目の中身は持ち帰って、それぞれの組織で議論し、次回10月24日の10時から会議を行うこととした。

1. 憲法改悪反対行動への結集

１．改憲反対署名の推進

２．「大軍拡ストップ！共同行動」（仮）への共同

３．学習の推進　社保誌「憲法特集号」。「Ｑ＆Ａパンフ」の活用呼びかけ

1. 生活保護の闘い

１．いのとり裁判支援　署名推進とこれからの地裁・高裁の各地からの支援（傍聴など）

２．生活保護要求実現（扶養照会、級地問題、生保の国保利用、車保有など）の戦い

　全生連との協議進行中

　中央行動に協同する

1. マイナンバー制度反対の闘い

8/31マイナンバー制度反対連絡会学習会＆総会で提案された署名を推進する。保団連の調査でマイナ保険証受付システム義務化「反対」８割　「保険証廃止」や「オンライン資格システム導入義務化」撤回の闘いは、12月が山であり、闘いを急ぐ。

保団連　9/22厚労省交渉、日弁連が声明を出した

憲法41条に基づく国会議論が必要、憲法31条に基づく　厚労省の瑕疵を問い直す　指摘ポイント5点　付帯決議、保険取り消し、前のめりの姿勢を

現場の実態をつきつけ、義務化撤回の運動を広げていく　保険医新聞

この間の政治手法を厳しくしていく必要あり　医療業界、危機感持って

必要のないマイナ保険　強引な手法で混乱あり　閉院を考える医院

医労連　厚労省交渉、署名の取組みを

1. 春の代表者会議に向けて（2月1日予定）

昨年は2月9日（水)10時～16時にオンライン開催を予定する。コロナ禍で、この2年はオンライン開催。一昨年は半日開催で時間が足りない指摘から1日開催になった経過がある。春の運動提起と、討論

1. その他

●第５回いのちとくらしを守る税研集会

［開催日］２０２３年１月２８日（土）と２９日（日）［会　場］東京土建本部会館

※昨年に引き続き、中央社保協から住江代表委員に集会実行委員長、2日目の社会保障分科会を担当する。

●社保闘争を交流するシンポジウムの開催について

各団体の社保闘争を交流するシンポジウム、あるいは交流集会を企画して欲しいとの声が、25条共同のメンバー、75歳医療2割化阻止の4団体から出されている。新しい社会保障署名の共同の取組みを広げる意味でも、春の開催を展望したい。

●地域社保協づくり、組織強化の課題

地域社保協結成の動き

岡山県社保協　2022.7.13 真庭市社保協結成準備会、2022.7.29 総社市社保協結成準備会

（5月に大阪社保協の寺内さんが講師で「何故わがまちに社保協が必要か」をテーマに学習会を実施。地域社保協・団体を作るためにはとにかく動き出すこと。自治体キャラバン行動から地域社保協の結成へ「3人寄れば社保協は出来る」「会長・事務局長・事務局次長」「名刺」「印鑑」）

岐阜県社保協　10/22　羽島郡社保協の結成、11月に美濃加茂市に結成予定

これで岐阜は、12社保協（13市9町）になる予定

千葉県社保協　年度内に新たに2か所で結成を目指す

香川県社保協　1ヵ所で結成準備会の希望あり

社保協運動を担う事務局を育てる後継者づくりが課題。

1. 今後の予定

１０月０５日（水）介護部会・運営委員会・10.20集会実行委員会

１０月０７日（金）全労連社保闘争本部会議　２５条共同行動事務局会議

１０月１２日（水）国会行動①12時15分～13時　中央社保協近畿ブロック会議14時～

１０月１３日（木）地域医療守る全国交流集会実行委員会

１０月１４日（金）巣鴨宣伝

１０月１７日（月）国保部会、社保テキストチーム会議

１０月１８日（火）秋田県労連介護学習会（林　リモート）

１０月２０日（木）いのちまもる・医療・社会保障を立て直せ10.20総行動

１０月２１日（金）年金者一揆・フェスタ

１０月２２日（土）石川社保協　介護学習会＆介護ウェーブ（リアル　林）
１０月２４日（月）いのちくらし社会保障立て直せ一斉行動代表者会議

１０月２５日（火）２５条の日宣伝、税研修会実行委員会

１０月２６日（水）75歳医療対策会議、国会行動②、大阪社保協介護集会（挨拶・林）

１０月２７日（木）社会保障テキストチーム会議

１０月２８日（金）代表委員会

１０月３０日（日）全国介護学習交流集会

１１月０２日（水）中央社保協運営委員会、ＳＮＳ講座
１１月０５日（土）大分社保協介護学習会（リアル　林）

１１月０８日（火）憲法学習会

１１月０９日（水）国会行動③

１１月１１日（金）介護・認知症なんでも無料電話相談

１１月１４日（月）巣鴨宣伝

１１月２０日（日）広島社保協介護学習会（リアル　林）

１１月２２日（火）介護署名提出行動

１１月２３日（水）地域医療守る全国運動交流集会

１１月２３日（水）～２４日（木）日本高齢者大会
１１月２５日（金）２５条の日宣伝

１１月３０日（水）国会行動④　最終

１２月０７日（水）運営委員会

１２月１１日（日）国保改善運動交流学習集会

１２月１３日（火）北信越ブロック会議

１２月１４日（水）巣鴨宣伝、東海ブロック会議

１２月１５日（木）東北ブロック会議

１２月１６日（金）九州ブロック会議

１２月１９日（月）関東甲ブロック会議

１２月２２日（木）中国ブロック会議

１２月２３日（金）四国ブロック会議

０１月１１日（水）運営委員会

０２月０１日（水）全国代表者会議（あくまでも予定）

◆運営委員会日程（第一水曜日を基本）

　１２月７日、１月１１日（年末年始のため第二水曜日）、２月１日（全国代表者会議）、３月１日、４月５日、５月１０日（大型連休のため第二水曜日）、６月７日、７月５日（全国総会検討）

１１月の運営委員会は１１月２日（水)１３時３０分から（１８時からＳＮＳ講座）

◆代表委員会日程について

運営委員会日程（第一水曜日）前の第４週の水曜日、もしくは金曜日に設定。

１８時からオンライン開催を基本。１０月の代表委員会は１０/２８（金）18時から